

vol.219
October



学校法人 ヴォーリス学園
Vories Gakuen

一粒の麦

Salt of the Earth Light of the World 学園訓「地の塩・世の光」

今日は昨日に優る



1957年1月1日、ヴォーリス喜寿の年の書き初め。
同年夏に軽井沢にてくも膜下出血のため倒れ、
召天までの7年間、療養生活に入る。
この書はヴォーリスの書き初め最後の書である。

-ヴォーリスと芸術展-より

(川島 史裕・宏貴氏 所蔵)

CONTENTS

巻頭言 理事長挨拶
コラム 「いのちの光」
第2回総合教職員会・
評議員会・理事会報告
学園・中高TOPICS
ヴォーリスエデュケアセンターTOPICS
ヴォーリス建築撮影会と
ヴォーリズマルシェのご案内
寄付者名簿

発行：学校法人 ヴォーリス学園
発行責任者：藤澤俊樹
〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177
TEL：0748-32-3444
印刷：近江印刷株式会社

Vories Gakuen





ヴォーリス学園らしい 「ラーニングcommons」を!

理事長 藤澤 俊樹



ヴォーリス学園は守山市、近江八幡市、東近江市で教育・保育事業を展開していますが、本部は近江八幡市の市井校地にあります。創立100周年記念式典で発表した「ヴォーリスみらい構想」では、その市井校地の中心、中庭に面する恵愛館を建て替え、ラーニングcommonsを建設する予定です。

市井校地の施設整備は21世に入り急速に進み、そのそれぞれが中高の大きな前進に繋がりました。2001年に東館（→学年制定員増、単位制設置）、2005年に北館（→単位制クラス増）、2007年に本館（→礼拝堂、中学校の募集増）、2010年に希望館（ICC設置）、そして2017年にアリーナが新築されました。

新恵愛館（ラーニングcommons）は来年度内に着工予定です。今回はどのような前進を目的とするのか。今回の計画には定員増も新たな学科の設置もありません。今回の目的は一言で言うなら、「ヴォーリス学園らしい、居心地の良いキャンパスの『完成』」です。もちろん新しい時代の教育のステージとしての施設となります。私学は「進取の気風」が生命線です。未来を見据えた施設整備は不可欠です。しかし私は、それ以上に、仲間が

集う場、誰でも自由に使える場、居心地の良い居場所を創りたいとの気持ちの方が強い。「commons」とは「入会地」「共有地」です。「特定の人や団体が所有することなく誰でもが自由に利用でき占有が許されない空間」です。

まだ設計段階ですが、近隣の大学などを見学し、「カフェが欲しい」「グローバルエリアが必要」など議論しています。そんな新恵愛館が、本館、希望館、西館を繋ぐこと、さらには中学校、高校を繋ぐことを期待しています。もっと言えば学園に連なる一人一人の心を繋ぐ場になることを夢見ています。



新恵愛館建設イメージ

コラム 「いのちの光」

中学校 聖書科 東 希

あなたがたは神に愛されている子供ですから、神に倣うものとなりなさい

エフェソ5:1

エフェソの信徒の手紙は、「神の家族」として生きる人への愛の手紙であるといわれてきました。

聖書の中で最も大切なのは「愛」であり、「愛神愛隣（神を愛し、隣人を愛すること）」です。このことから「神に倣うもの」とは、無条件に他者を愛し、自己を捧げつくして歩まれたイエス・キリスト指します。ヴォーリス先生は、このイエス様の姿こそが私たちのmodelでありgoalであると考えました。

しかし、社会では常に評価が伴います。多くの人が自分の立ち位置を気にします。「あなたが今、ここにいるだけで良い」という無条件での肯定をもらえることは、そう多くはないでしょう。けれども、私たちは、園児や生徒また働く仲間に対しても「あなたがたは神に愛されている子どもです」というメッセージと共に大切なひとりを神様や家族と共に育てていくミッション（使命）を与えられていることを心に留め教育活動に従事していきたいと思えます。

そして、「兄弟社」という血縁を越えた神の家族としての共同体で、ひとりひとりの命が輝く瞬間を共に見守っていききたいと思うのです。



第2回総合教職員会

8/23（金）、第2回総合教職員会を行いました。第一部の礼拝後、第二部では永年勤続者表彰を行いました。

- 勤続三十年表彰／林 謙二・村川 典子 安川 千穂（代表挨拶）
- 勤続二十年表彰／日高三喜雄・山崎 直
- 勤続十年表彰／八田 和晃・西村 和樹・伊關 祐子・市田 香織・
太田 聖吾・下柳田 由希・杉本 直美

第三部のハラスメント防止研修では、カウンセリングルーム Big Smile 大槻久美子さんをお迎えし、「ハラスメントのおきない職場づくりー私たちにできる予防策ー」と題して講演をしていただきました。



評議員会・理事会報告

8/20（火）に評議員会、22（木）に理事会を開催しました。今回の評議員会・理事会では、私立学校法の改正に伴う寄付行為の変更が大きな議題のひとつとなっており、皆様への説明の機会、また貴重な意見をいただく機会となりました。寄付行為は学校法人の根本規則ですので、丁寧な議論の積み重ねが重要です。今回の議案は5月の評議員会、理事会でいただいた要望を反映した修正提案を含んだ内容となっており、その結果、出席の皆様には概ね賛同をいただくことができました。12月に滋賀県に申請を行いますので、引き続き評議員会・理事会において十分な説明を行いながら、これからの学園を支える規則となるように準備を進めてまいります。

その他、評議員会では、中学校・高等学校教育改革、金田東保育園認定こども園化ならびに新園舎建築事業、理事会ではこれに加えて、評議員選任、理事選任について審議をいただき、理事会ではすべての議案を承認いただきました。平日のお忙しい時間帯にも関わらず、多くの方がご出席くださり、学園の事業推進にお力添えをいただきましたことに心から感謝申し上げます。

理事選任 上野昌志（再任）

評議員選任 第2号評議員 筈井昌彦、本村隆行、徳永久志、富田朋代、立岡希夫、長尾令子、

第3号評議員 澤谷久枝、黒川雅雄（いずれも再任）（敬称略）

学園 フレンドシップドールネットワーク滋賀 設立総会

8月23日（金）、ヴォーリズ学園にてフレンドシップドールネットワーク滋賀設立総会および日米友情人形交流勉強会が開催されました。日米友情人形交流とは、昭和2年（1927）にアメリカのシドニー・ギューリック博士（1世）氏と日本の渋沢栄一氏が中心となって始められた「友情の証とする人形（フレンドシップドール）を日米で贈りあう平和の交流」です。戦前、ウィリアム・メレル・ヴォーリズが米国側プレゼンターの役目を担い、滋賀県に135体の人形が寄贈された歴史があります。また、2021年にはギューリック（3世）氏よりヴォーリズ学園や滋賀YMCA等県内数か所に、フレンドシップドールが贈られました。現在、13体の人形が県内の学校等において保管されています。この人形に込められた「平和」や「友情」の想いを引き継ぎ、滋賀県内において教育実践活動や人形交流活動等を広く展開していくために、「フレンドシップドールネットワーク滋賀」を設立しました。総会が行われた後、児童文学作家の今関信子氏の講演、日野町立西大路小学校および滋賀YMCA学童保育における実践報告がありました。





中学 TOPICS

夏期学習会

7/29 (月)～8/2 (金)、夏期学習会を実施しました。今年は33講座を開講し、多くの生徒が参加しました。今年の新しい試みとしては、ヴォーリズ病院で、調剤・医薬品情報管理・無菌調整・病棟業務など、病院薬剤師の業務の疑似体験や、今年の大河ドラマで話題の石山寺で、紫式部や源氏物語について学ぶ講座がありました。また伊勢神宮で日本神話の世界と出会う旅、大原美術館訪問、京菓子作り体験、3Dプリンターを使った講座、青写真の撮影体験、翻訳に挑戦など、面白くて為になる講座がたくさんありました。その他、検定問題や入試問題に取り組んで学びを深める講座もあり、生徒たちは皆、真剣に取り組みました。



高校 TOPICS

カンザス大学留学体験

7/14 (日)～29 (月)まで、アメリカ・カンザス州カンザス大学の留学プログラム KUAP(The University of Kansas Academic Program)に16名の高校生、3名の引率者が参加しました。

工夫をこらしたアクティブな語学研修プログラムや、キャンパスツアー、大学内にある美術館の見学、ウミガメの赤ちゃんからみた環境問題についてのワークショップなど、毎日様々な文化体験に取り組みました。またヴォーリズの生まれたカンザス州レブンワース市で、ヴォーリズが通っていた教会を訪れ、礼拝をしました。授業の最終日には、各自今回の思い出をスライドと共に英語で発表し、留学の集大成としました。



高校 TOPICS

DXハイスクールの取り組み

このたび、文部科学省より、DXハイスクール（探究型の学びと理系・情報系の学びが充実する学校）に指定されました。

この事業は、高校段階におけるデジタル人材の育成を強化するため、「情報Ⅱ」など情報・数学等の教育を重視するカリキュラムを設置し、ICTを活用した文理横断的・探究的な学びを強化する学校に対し、文科省が経費を補助する取り組みです。本校では、今年度中に必要な環境整備（デジタルラボ（仮称）の設置など）を行い、理系人財の育成に力を入れていきます。

高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/shinkou/shinko/1366335_00009.htm





高校 TOPICS

虹隣祭

6/25 (火) に虹隣祭体育の部、6/27 (木)・28 (金) には虹隣祭文化の部を行いました。

今年のテーマは「感孚風動 (かんぷふうどう)」(人の心を感動させて感化すること)。人の心を感動させるような虹隣祭を目指しました。

体育の部、団アピールでは3年生が下級生を導き、練習してきた成果が大いに発揮されたよいパフォーマンスでした。団リレーではサプライズで教師も参加し、校長先生も自ら素晴らしい走りを披露しました。生徒たちの真剣に取り組む姿と大きな声援が一体となって盛り上がり、特別な時間を共有する一日となりました。



文化の部では、1年生は参加型展示、2年生は演劇発表と演劇展示、3年生は、ユニバーサルカフェ、全学年でクラスPR動画の作成に取り組みました。クラスの仲間と試行錯誤しながら準備を進め、本番当日は喜びと達成感を共有しました。また部活発表・展示と有志発表では個々の特技を大勢の前で披露して盛り上がっていました。学校全体が日常と違う雰囲気となり、見どころいっぱい取り組みとなりました。

中高 TOPICS

中高クラブ 夏の大会結果報告

<高校>

【全国大会・近畿大会】

- 男子ハンドボール
近畿大会ベスト8・全国大会出場
- 新体操 全国大会出場 (全国15位)
- 合唱 全国高文祭出場
- 女子サッカー 近畿大会 準決勝進出
- 女子バスケットボール 近畿大会 ベスト8
- 女子ハンドボール 近畿大会 ベスト8
- 卓球部 男子・女子 学校対抗 近畿大会出場
- 水泳部 近畿大会出場



【滋賀県民スポーツ大会高校の部】

- 卓球 学校対抗 男子 ベスト8・女子 準優勝/
男子シングルス 準優勝 服部柊弥
- 女子バドミントン 準優勝
- 陸上競技 女子400m 永山理羽 準優勝
※その他決勝進出多数
- 女子テニス シングルス 西畑 郁 近畿大会出場
- 水泳 女子自由形100m 奥村心優 3位/女子個人
メドレー400m 小倉綾乃 優勝

【その他】

- 吹奏楽 滋賀県吹奏楽コンクール県大会 金賞/甲子園大会、京都国際高校の応援演奏に参加
- 陸上競技 国体選手選考会 女子300m 小松果歩 準優勝/県ユース陸上競技対校選手権大会 女子200m 森地奈那子 準優勝/女子400m 永山理羽 優勝/女子400m 藤本遥愛 決勝3位/女子4×400mR 永山理羽-小松果歩-藤本遥愛-森地奈那子 決勝進出 ※以上、近畿大会出場
- 英語ディベート部 関西高校生英語ディベート大会 Aチーム 準優勝

<中学>

- 女子バスケットボール
県大会優勝 (10年連続優勝) 近畿大会3位
- 卓球 女子団体県大会優勝・近畿大会ベスト4 全国大会出場/女子個人 遠藤寧々 準優勝・全国大会出場/男子団体県大会準優勝・近畿大会出場/男子個人 松山司 優勝 全国大会出場・砂川天佑 近畿大会出場

- 女子バレーボール
県大会準優勝 近畿大会出場
- 水泳 瀬古珠生 400m 個人メドレー・200m自由形 近畿大会出場





VECC TOPICS

ヴォーリスエデュケアセンターTOPICS

各園では運動会にむけて身体を使ったあそびを楽しんでいます。ホールや園庭で、走ったり、止まったり、ジャンプしたり、バランスをとったりするなど、遊びの中で、様々な身体の動きを経験してきました。「つぎはこうしよう」「今度は勝ちたい」と一人ひとりが目標をもち遊ぶ姿が見られています。遊びをとおして、子どもたちが試行錯誤したり挑戦したりする学びの芽ばえを大切にしていきます。

運動会では、先生や友だち、保護者の方と一緒に身体を思いきり動かす楽しさを感じることができるといえる一日になるように願っています。



運動会日程

- 9月21日(土) 近江兄弟社ひかり園 (全園児)
- 9月28日(土) もりの風こども園 (3・4・5歳児)
- 9月28日(土) 金田東保育園 (3・4・5歳児)
- 9月28日(土) ふるたか虹のはし保育園 (3・4・5歳児)
- 10月8日(火) そらの鳥こども園 (3歳児)
- 10月19日(土) そらの鳥こども園 (4・5歳児)
- 10月19日(土) 安土ののほな保育園 (3・4・5歳児)

ヴォーリス建築撮影会と ヴォーリスマルシェのご案内

2024年は、ヴォーリス没後60年に当たります。今回は特別企画として、秋に2つのイベントを行います。

「ヴォーリス建築撮影会」 10月20日(日) 10:00~15:00

ヴォーリス学園卒業生であり、学園の写真を長年に亘り撮影していただいている写真家野口進さんとともに、近江八幡市内にあるヴォーリス建築を巡ります。各撮影ポイントでは、プロカメラマンのアドバイスを参考にしながら撮影し、当日撮影したデータの中から、お気に入りの一枚を選定します。選定した写真は、11月1日(金)からハイド記念館で「ヴォーリス建築写真展」として展示する予定です。

「ヴォーリスマルシェ」 11月10日(日) 10:00~15:00

ハイド記念館と教育会館を1日無料開放します。中庭ではマルシェやキッチンカーなど楽しいイベントを行います。随時、HPやInstagramで詳細を紹介していきますので、ぜひチェックしてください。



申込フォーム Instagram

第2期「ヴォーリスみらい構想」募金へのご協力をお願い

<寄付者名簿(敬称略)>

第2期「ヴォーリスみらい構想」

2022年6月から2024年9月末までにたまりました第2期「ヴォーリスみらい構想」寄付金は、合計17,793,361円に達しました。皆様のご支援に厚く御礼申し上げます。2024年5月から9月末の間にご寄付くださいました方のお名前を記して感謝の意を表します。

(株)近江兄弟社1,000,000、近江オドエアーサービス(株)1,000,000、小林しのぶ1,000,000、道城真人100,000、栗山高子50,000、小西勉50,000、檜山秋彦50,000

5万円未満 中川 祐、吉田与志也、石濱徹義、安井圭一郎、(株)ライフコミュニケーション、小栗康司、西澤政男、小澤 望、菊地るみ子、匿名、富田京子、寺田良輝、ザ・リタイアーズ、GAIA CLUB 近江、井上一幸、山川留奈、矢口春子

特別寄付

2024年5月から9月末までに特別寄付金をたまりました皆様のご支援に厚く御礼申し上げます。下記にお名前を記して感謝の意を表します。

学園後援会2,300,000、(株)かしの浦工務店500,000、高校生徒会400,000、(有)真正ホーム300,000、近江八幡ロータリークラブ105,000、株式会社日吉100,000、中谷忠祐50,000

5万円未満 小川早苗、木村 孝、曾根善太、稲本理絵、西川規斉、学園同窓会、辰巳純二、駒井拓郎、熊井真由美、奈良岡修平、北林達也、吉川喜継、黒木孝浩、中村悦造、石賀啓太、中西克裕、林 正樹、山口めぐ、鈴木賢司、南 睦志、間宮弘之、橋本 力

※その他多くの方より、現物寄付をいただいております。